

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年6月18日～6月24日)

平成 27 年(2015 年)6 月 26 日

H E A D L I N E S

政治

市民プラットフォーム(PO)及び「法と正義」(PiS)が党大会を開催
 コモロフスキ大統領, ドウダ次期大統領と意見交換
 シコルスキ下院議長, 正式に辞任
 ストルテンベルグNATO事務総長のコモロフスキ大統領及びドウダ次期大統領との会談
 コパチ首相, スロバキアにて「V4+仏」首脳会合に出席
 コモロフスキ大統領, スロバキアを訪問
 スヘティナ外相, EU外務理事会に出席
 シェモニャク副首相兼国防相のデボラ・ジェームス米空軍長官と会談
 米軍装備の中・東欧諸国への配備発表
 シェモニャク副首相兼国防相, NATO国防相会合に出席

経済

欧州委が財政過剰赤字手続きを解除
 鉱工業生産は引き続き増加
 5月の消費は再び上昇
 ポーランドは世界で20番目の海外直接投資受入国
 ポーランド人の自動車保有比率
 中国のCOVEC社が違約金の支払を完了
 LOTが東京直航便開設を発表
 想定を上回る高速道路の利用
 ポーランドの食料品価格はEUで最も低い

大使館からのお知らせ

交通違反に対する取締りの強化
 教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)
 ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政治 内政

市民プラットフォーム(PO)及び「法と正義」(PiS)が党大会を開催【20日】

20日、与党・市民プラットフォーム(PO)と最大野党「法と正義」(PiS)がそれぞれ党大会を開催した。POの党大会では、コパチ首相(党首)が、POは約8年の政権運営において犯した過ちに対する批判を謙虚に受け止めなければならない、我々は本年10月の総選挙まで全力で職務に取り組まねばならない旨述べた。一方、PiSの党大会では、カチンスキ党首が総選挙でPiSが勝利した場合にベアタ・シドウオ副党首を首相候補に指名する旨発表した。

コモロフスキ大統領、ドゥダ次期大統領と意見交換【22日】

22日、コモロフスキ大統領夫妻がドゥダ次期大統領夫妻を大統領公邸に招待し、意見交換を行った。同会談後、大統領府報道室長は、今次会談は儀礼的な色合いが強かったが、外交・安全保障政策に関する意見交換も行われた旨述べた。

シコルスキ下院議長、正式に辞任【23日】

23日、シコルスキ下院議長は、下院幹部会に辞表を提出した。シコルスキ下院議長の辞意については、8日に昨年の政治家盗聴事件(シコルスキ外相(当時)の会話記録を含む)に関する検察の捜査資料がインターネット上に公開されたことを受けて10日にコパチ首相が記者会見を行った際に、同首相から発表されていた。

外交・安全保障

ストルテンベルグNATO事務総長のコモロフスキ大統領及びドゥダ次期大統領との会談【18日】

18日、ストルテンベルグNATO事務総長は、NATOの合同演習「Noble Jump」視察のためポーランドを訪問し、コモロフスキ大統領及びドゥダ次期大統領をそれぞれ表敬訪問し、変化する欧州の安全保障環境に対するNATOの方針について協議した。

コパチ首相、スロバキアにて「V4+仏」首脳会合に出席【19日】

19日、コパチ首相はブラチスラバを訪問し、「V4+仏」首脳会合に出席すると共にオランド仏大統領と個別会談を行い、地域安全保障、ウクライナ情勢、エネルギー安全保障、気候変動政策・COP21及びEUの主要課題等につき意見交換を行った。同首相は、欧州の移民受け入れ問題に関し、問題への連帯の意を示しつつも、本件問題に関する具体的な決定はEU各加盟国の自由意思に基づく形で下されなければならない旨述べた。

コモロフスキ大統領、スロバキアを訪問【20日】

20日、コモロフスキ大統領はブラチスラバを訪問し、安全保障に関する国際会議「GLOBSEC2015」のパネルに参加した他、スロバキア、マケドニア、エストニア、ジョージアの各大統領と個別会談を行った。コモロフスキ大統領は、国際会議にて、EU及びNATOの安全保障環境の悪化は長期化すると考えた方がよく、中・東欧地域は欧州の安全と統合の庇護者たるNATOの強化のために努力しなければならない旨述べた。

スヘティナ外相、EU外務理事会に出席【22日】

22日、スヘティナ外相は、ルクセンブルクで開催されたEU外務理事会に出席し、ASEAN、中国、アジア地域との連結性を含む対アジア関係、エネルギー政策等に関する議論に参加した。また、同理事会は、17日にEU加盟国大使が合意したウクライナ関連の対露経済制裁の延長を正式に承認した。更に、同理事会は、地中海の人身取引及び密輸ビジネス対策として展開するEUの軍事作戦「EUNAVFOR Med」の発動を決定した。

シエモニャク副首相兼国防相のデボラ・ジェームス米空軍長官との会談【23日】

22日、シエモニャク副首相兼国防相は、デボラ・ジェームス米空軍長官と会談しポーランド中央部ラスクにある空軍基地で行っている両国の合同訓練について協議し、両国の協力を拡大するべきである旨を合意した。

米軍装備の中・東欧諸国への配備発表【23日】

カーター米国防長官は、エストニアにおいて、ポーランドを含めた中・東欧6カ国への米の軍装備を配備する決定を発表し、それを受けて、シエモニャク副首相兼国防相は、米国装備の配備はポーランド・米国同盟における礎石であり、ポーランドの安全保障にとって極めて重要であると発言した。

シエモニャク副首相兼国防相、NATO国防相会合に出席【24日】

24-25日、シエモニャク副首相兼国防相は、ブリュッセルで開催されているNATO国防相会合に出席

した。会合では、NATO即応部隊の増員及び対ウクライナ支援等が協議された。

経 済

経済・財政政策

欧州委が財政過剰赤字手続きを解除【19日】

2009年よりポーランドに適用されていた、財政赤字の対GDP比が3.0%以上の国が対象となる財政赤字過剰手続きが解除された。2014年の財政赤字の同比は3.2%であったところ、年金改革の成果等

を踏まえ拡大適用がされた模様。これにより欧州委の勧告により凍結されていた、付加価値税(VAT)の引き下げ、公共部門の賃上げ、研究開発費の増額等の政策が可能となった。

マクロ経済動向・統計

鉱工業生産は引き続き増加【18日】

中央統計局(GUS)によれば、5月の鉱工業生産は前年同月比で4月の同2.3%増から更に増加した2.8%増となっている。前月比では、4月の同8.1%減から1.3%減に回復している。また、季節調整後の数値は、前年同月比で5.3%増、前月比で0.9%増となっている。

製品、家具等の販売が好調で、反対にコンピュータ、光学機器等の販売は減少している。

ポーランドは世界で20番目の海外直接投資受入国【24日】

国連貿易開発会議(UNCTAD)の発表した2015年世界投資報告において、ポーランドの海外直接投資の受け入れ規模が世界で20位であった。この結果について、PAIIZのマイマン総裁は、海外直接投資受入国の世界上位20位に入ったのは2004年以降初めてではないかと述べている。PAIIZはこれまで日本、米国、独、韓国、仏等の企業からの投資をサポートし、現在172件の総額30億米ドル規模の投資案件を進めているという。

5月の消費は再び上昇【18日】

中央統計局(GUS)によれば、5月の小売販売は前年同月比で4月の同1.5%減から再び増加した1.8%増となった。実質ベースでは同4.7%増。前月比では、4月の2.1%減から増加した0.5%増となっている。分野別に見ると、原油等を含む燃料、電化

ポーランド産業動向

ポーランド人の自動車保有比率【18日】

欧州自動車工業界(ACEA)によると、ポーランド人の自動車保有比率は欧州各国の中でも上位にあるという。ACEAのデータによれば、2014年末時点でポーランド人1000人当たりの保有する自動車(乗用車)は599台で、これはEUの平均だけでなく、独、英、仏及びスペインを上回るという。他方、新車登録台数については、ポーランド人1000人当たり9台とEU平均の25台を下回り、近隣のチェコ(19台)やエストニア(16台)よりも低いという。

LOTが東京直航便開設を発表【19日】

ポーランド航空(LOT)は、2016年1月13日よりワルシャワ東京間直航便を就航させることを発表した。当面は週3便の運航となり、ボーイング787型機ドリームライナーを使用しシベリア上空航路を飛行することにより10間程度で両都市を結ぶことになる。同社にとって東京は北京に次ぐアジアで2番目の就航地となるが、発売初日だけで900席を販売している。

中国のCOVEC社が違約金の支払を完了【18日】

国道・高速道路総局(GDDKiA)によると、輸出入銀行と中国銀行は、2011年にCOVEC社によるA2高速道路建設工事契約不履行に対する5000万ズロチ以上に上る違約金の支払いを完了した。本件を報道した記事では、COVECの件がトウルフ石炭火力発電所やワルシャワのS2高速道路の失注につながったとする見方や今回の違約金支払い完了により、中国企業が再びポーランドに参入してくることをポーランド企業が警戒していることが紹介されている。

想定を上回る高速道路の利用【24日】

ポーランド国道・高速道路総局(GDDKiA)の立てた2030年までの国内高速道路交通量予測に関し、一部の区間では既にその予測を上回っている状況だという。専門家からは実際の需要に比べGDDKiAの予測ははるかに小さいものであるという懸念の声も出ているという。こうした状況は有料区間でも見受けられており、例えば、A4高速道路のヴロツワフーソシニツァ間では、今年5月の交通密度が74、270台/日であったのに対し、GDDKiAの予測では53、700台/日を越えないだろうとされていた。

その他

ポーランドの食料品価格はEUで最も低い【22日】
ユーロスタットの発表した統計データによると、ポーランドの食料品価格はEU平均の61%であり、EUの中で最も低いという。最も高かったのはデンマーク(E

U平均の139%)であった。タバコ及び酒については、ブルガリアが最も低く、アイルランド、英国が最も高いという。

大使館からのお知らせ

【お知らせ】大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報：<https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584- 73 00，Eメール：info-cul@wr.mofa.go.jp，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa）

交通違反に対する取締りの強化

国内における交通事故の増加に伴い、法律が改正され、5月18日より、飲酒運転やスピード違反を始めとする交通違反に対する取締りが格段に強化されました。強化された主な内容及び注意すべき点は下記のリンク先をご参照下さい。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/traffic.pdf>

教科書配布開始のお知らせ（平成27年度前期分）

現在、当館ホームページ上 <http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/kyoukasho27.1semester.pdf>にて、平成27年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

文化行事・大使館関連行事

【開催中】展覧会：日本の織物展「Wielowatkowe Piekno」【6月2日（火）～9月13日（日）】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Mangghaにて、日本の織物デザイン及び技術に関する展覧会が開催中です。

開催場所：クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl>

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展【6月18日（木）～8月9日（土）】

ワルシャワにて、ワルシャワ国立美術館主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の東海道五十三次浮世絵をはじめとする浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘るジャンルの日本美術品が展示されています。

開催場所: ワルシャワ, ワルシャワ国立美術館, Al. Jerozolimskie 3

詳細:

<http://www.mnw.art.pl/edukacja/programy-do-wystaw-czasowych/arcydziela-sztuki-japonskiej-w-kolekcjach-polskich/>

【予定】「日本の隠れた名所」観光セミナー【7月6日(月)17:30~】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、「日本の隠れた名所」観光セミナーが開催され、北海道、新潟、島根、長崎の観光名所の紹介と、ワーキングホリデー制度の概要説明も行います(ポーランド語のみ)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】斎藤圭土のピアノコンサート【7月9日(木)、10日(金)、11日(土)】

バルティック・ネオポリス・オーケストラ協会主催による「斎藤圭土のピアノコンサート」が開催されます。スケジュール:

2015年7月9日 西ポモージェ県, コウオブジエク市, Bazylika Kontrkatedralna, 20時20分

2015年7月10日 西ポモージェ県, シフィノウィシチエ市, Amfiteatr, 21時

2015年7月11日 西ポモージェ県, ダルウオボ市, Rynek Miejski, 17時

詳細: <http://www.balticneopolis.pl/index/news>

【予定】アニマツリ2015【7月10日(金)~12日(日)】

ワルシャワにて、日本の大衆文化愛好家協会「アニマツリ」主催による日本文化紹介イベント『アニマツリ2015』が開催されます。コスプレの他に、日本の伝統的な音楽や踊り、日本に関する講座、ワークショップ、コンテスト等が予定されています。

開催場所: ワルシャワ, Zespól Szkol nr 55, ul. Gwiazdzista 35

詳細: www.animatsuri.pl

【予定】第2回国内日本犬種の展覧会【7月25日(土)】

チェンストホヴァ市にて、ポーランドケンネル協会主催による『第2回国内日本犬種の展覧会』が開催されます。

開催場所: Konopiska, ul. Sportowa 60, Orlik Stadium

詳細: <http://kprj.pl/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)